



非営利活動団体の皆さま、こんにちは。新型コロナウイルス感染症の影響を受け、活動自粛など多大なご協力を頂いておりますことに、心より敬意と感謝を申し上げます。今回はまだまだ充実してはいませんが、国や県の支援策を紹介します。今後も支援策の強化に取り組んでまいります。また、各種団体の支援メニューもご紹介します。詳しくは記載の連絡先にお問い合わせ頂くか、私の事務所までお気軽にご相談ください。

*本ファックスレターは、御社の公開情報を元に送信させていただきました。

衆議院議員

山川百合子

お問い合わせ | 山川百合子後援会事務所

〒340-0012 埼玉県草加市神明1-2-29

☎048-927-0131 FAX 048-927-0353

✉ info@yamakawa-yuriko.jp <討議資料>

NPO活動サポート事業

1 持続化給付金や雇用調整助成金の対象になってる? NPO法人が受けられる公的支援

よろず支援拠点

あなたも持続化給付金や雇用調整助成金の対象となるかもしれません。国が設置した、無料相談所「よろず支援拠点」にご相談を！NPO法人・一般社団法人・社会福祉法人等の中小企業・小規模事業者に類する方の相談を何度でも無料で対応しています。



よろず支援拠点全国本部
(独立行政法人中小企業基盤整備機構)

☎ 03-5470-1581

内閣府NPOホームページ

「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」等における各種支援措置が掲載されています。是非、ご確認を



2 【公益財団法人ウェスレー財団】人道支援活動に対して支援金を交付。

新型コロナウイルスの感染拡大により生じる緊急救援、ならびに人道支援(社会的弱者に対する支援、社会福祉向上、児童又は青少年の健全な育成など)に取り組む活動で、2020年4月1日～2021年3月31日に実施される事業が支援対象です。

助成金額: 上限100万円(選考有り)

申請締切: 締切無し

✉ grant@wesley.or.jp



3 【エフピコ環境基金】研究・教育を含む、環境の保全を図る活動へ。

海洋プラスチックごみ問題及び気候変動をはじめとする環境問題は、様々な要因が複雑に絡み合い、一企業の活動だけでは解決にならず、各企業・団体が一丸となって対処すべき課題であると考えエフピコ環境基金を創設。

助成金額: 上限100万円

申請締切: 6月30日まで

✉ fp-kankyokikin@fpco-net.co.jp

精査の上、助成金額を決定。助成の継続を希望される団体は、最大3年まで継続申請可能



4 【社会福祉法人 木下 財団】障がい者 福祉 助成金

関東地区
1都6県限定

障がい者支援を行う非営利の民間団体。グループホーム、地域活動支援センター、就労継続支援 A/B 型などの社会福祉事業(福祉施設の運営、福祉活動など)、規模の小さな団体や NPO 法人等の団体を対象。事業環境整備のための施設改修工事、設備・備品等の調達に必要な資金の一部を助成。

助成金額: 上限25万円(総額800万円)

申請締切: 7月31日(金)必着

☎ 03-6222-8927

FAX 03-6222-8937

✉ info@kinoshita-zaidan.or.jp



5 重要な役割を担うNPO法人の事業継続を応援 10万円を給付！埼玉県緊急応援枠

☑ 収入の50パーセント以上が法人の事業活動によって得られた事業収入であること

※事業収入は、法人全体の収入から補助・助成、会費、寄附金などを除いたもの

☑ 事業収入が年間180万円以上であること

☑ 前年同月比で事業収入が50パーセント以上減少した月があること

助成金額: 10万円

審査・交付決定: 7月上旬

申請受付開始: 6月1日(月)

申請締切: 6月22日(月)

共助社会づくり課 担い手支援担当

☎ 048-830-2828

✉ a2835-03@pref.saitama.lg.jp



発信元
返信先

FAX

山川百合子事務所

048-927-0353

お気軽にご相談ください ✉ info@yamakawa-yuriko.jp

山川百合子事務所 ☎ 048-927-0131